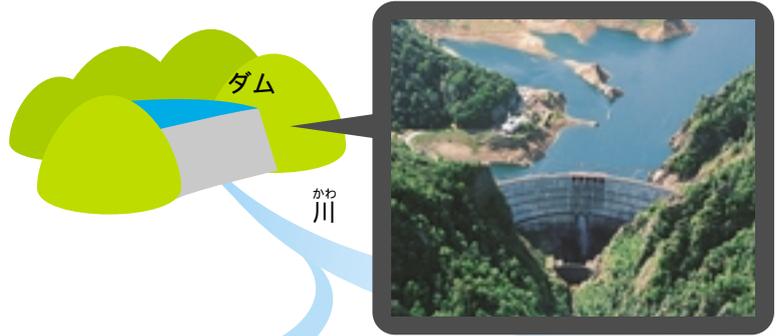


おいしい札幌の水道水の味を決め手はミネラル

札幌消費者協会の調査などでも、おいしいと評判の札幌の水道水。その秘密は水道水に含まれているカルシウムやマグネシウム、カリウムなどのミネラルにあります。ミネラルの量が多過ぎると苦かったり、渋かったりしますし、逆に少な過ぎると、物足りない味になります。札幌の水道水は、ちょうど良い量のミネラルを含むため、コクのあるまろやかな味で、売られている水に負けないおいしさなのです。



ことが第一なんだ。もし水源である川が汚れたら、汚れが広がらないようにしたり、取り除いたりするため、大変な作業をしなくちゃいけなくなるんだよ。浄水場にひどい汚れが入ってしまったら、浄水場への水の取り入れを中止しなければならぬ場合だってあるんだ。そんなことになったら、みんなの暮らしにも影響が出るかもしれないよ。だから、ごみや油などを川に捨てることは、絶対にやめようね。



浄水場



浄水場では、砂などを底に沈ませた上澄みの水をろ過し、濁りを取り除きます。その後、微量の塩素を入れて消毒して、安全な飲み水にしています。

浄水場の見学

白川浄水場（南区白川1814 ☎596-2421）の見学ができます。期間は5月～10月の月曜～金曜（祝日を除く）です。必ず電話で予約申し込みをしてください。

魚を使って水質を管理

～バイオアッセイ装置～
水質に敏感な魚（ヤマベ）を飼い、その動きが変わることによって水質の変化をとらえる方法です。札幌にある5カ所の浄水場すべてにあります。



豊平川さけ科学館

約20種類のサケの仲間や豊平川に住む淡水魚を展示しています。サケとその仲間の生態や、豊平川の自然環境などが学習できます。

住所 南区真駒内公園2（地下鉄真駒内駅から市バス南90ほか）

☎582-7555

入館料 無料
開館時間 午前9時15分～午後4時45分
休館日 月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始

